

## ウクライナでの戦争。毎日更新。225-226日

ソフィア・オリヌイク、マリヤナ・ザヴィイスカ、アンナ・ドヴハによって更新提供されました。

**制裁** EUは、ウクライナのドネツク州、ルハーンシク州、ザポリヅジャ州、ヘルソン州の違法な併合を巡って、ロシアに対する8つの制裁パッケージを採択しました。このパッケージには、既存の制限の拡張と、次のような追加の制限のリストが含まれています。

- 第三国向けのロシア産石油の海上輸送に関連する価格上限と、第三国への原油および石油製品の海上輸送に対するさらなる制限;
- 貿易面では、EU がロシア原産またはロシアから輸出される鉄鋼製品の輸入禁止を拡大しています。木材パルプと紙、たばこ、プラスチック、化粧品、宝石業界で使用される石や貴金属など、ロシアに大きな収入をもたらす要素についても、さらなる輸入制限が課されています;
- 航空部門で使用される追加の商品の販売、供給譲渡、または輸出も制限されます;
- さらに、理事会は、本日現在、2月23日に導入された制限の地理的範囲を拡張して、ザポリヅジャ州とヘルソン州の非管理地域もカバーすることを決定しました。これには、ドネツク州とルハンスク州の非政府管理地域からの商品の輸入禁止が含まれます。

**併合** 10月5日、ロシアのウラジミール・プーチン大統領は、ドネツク州、ルハーンシク州、ザポリヅジャ州、およびヘルソン州の占領地域の「ロシア連邦への加盟」に関する連邦憲法に署名しました。その後、ウクライナの領土であるザポリヅジャ、ヘルソン、ドネツク、ルハーンシク州をロシアの一部として含み、更新されたロシア憲法のテキストが公開されました。併合された領土のキュレーターとしてヴァディム・ヴァシリエフを任命しました。

**解放** 10月1日以降、ウクライナ軍はヘルソン州の29の入植地を解放しました。50 平方キロメートル以上になっています。

**攻撃を受けている都** ハルキウ州。10月6日の夜、ロシアの侵略者はハルキウのいくつかの工業施設を攻撃しました。その結果、火災が発生し、民家が部分的に破壊されました。死傷者は報告されていません。クピャンスク地区への攻撃の結果、3人が負傷しました。  
ムィコラーイウ州。10月5日、ペルボマイスクコミュニティの入は攻撃を受けました。その結果、住宅や農場が被害を受けました。死傷者はいません。ベレズネフヴァツカコミュニティも砲撃を受けました。死傷者は報告されていません。  
ドニプロペトロフスク州。10月5日の夜、ロシアの侵略者はニコポリ地区を砲撃しました。攻撃の結果、2つの家屋が破壊され、20の家屋が被害を受けました。また、2つの学院、教会、商店、送電線が被害を受けました。10月6日の夜、ロシア軍はニコポリ地区への砲撃を続けました。その結果、民家、企業、電線被害が被害を受けました。死傷者は報告されていません。  
ザポリヅジャ州。10月5日、ロシアの侵略者はザポリヅジャとフリアイポレにミサイル攻撃を開始しました。ザポリヅジャ市では、インフラ施設が破壊されました。フリアイポレでは 2人が死亡しました。10月6日、ロシア軍はザポリヅジャの住宅に発砲しました。その結果、住宅は大きな被害を受け、12人が負傷し、1人が死亡しました。  
スームィ州。10月5日、スームィ州の国境地帯がロシア領から砲撃されました。チェルニーヒウ州。10月5日の夕方、ロシア軍はこのチェルニーヒウ州の国境地帯を砲撃しました。

**外交政策** 欧州議会は、ドネツク州、ヘルソン州、ルハーンシク州、ザポリヅジャ州を併合するために銃を突きつけて実施された偽の国民投票の結果は「無効」であり、加盟国に追加の厳しい制裁を採用するよう求める決議を採択しました。

27のEU加盟国の指導者が、17の非EU加盟国からの代表団と合流して、欧州政治共同体の発足のためにプラハに集まりました。ウクライナでのロシア戦争は、ヴォロディミール・ゼレンスキーがオンライン上サミットに参加し、ウクライナ代表団が会議室に出席した最初の会合の主な話題でした。ウクライナ大統領は、ロシアに対するさらなる制裁と、ウクライナへの財政的および軍事的支援を強化するよう求めました。シュミハル首相はこのイベントに参加し、防衛と財政援助、エネルギー安全保障、ウクライナのNATO加盟への支援、欧州統合への道筋のさらなる歩みに焦点を当てた一連の二国間会合を開催しました。

ガーディアンによると、イギリスのリズ・トラス首相は、バーミンガムで開催されたイギリスの与党の保守党の年次会議で演説しながら、ウクライナが「勝利する」と述べ、いかなる和平協定もウクライナの領土を譲ってはならないと述べました。

ロイター通信によると、ノルウェーは、近くのバルト海のノードストリームガスパイプラインでの先週の妨害工作の疑いを受けて、セキュリティをさらに強化するために、港を使用するロシアの漁船に制限を課す予定です。

ウクライナ議会は国際社会に対し、ロシア連邦の先住民族の自決権を支持するよう訴えました。訴状は、ロシアがその占領帝国主義政策を実行し、何世紀にもわたって奴隷にされた人々の大量虐殺を行ってきたこと、人々の平等と自決の原則を無視し、先住民族と少数民族に属する市民の権利を著しく侵害していることを強調しています。

ウクライナ外交史上初のアフリカ諸国訪問が始まりました。ツアーの一環として、ウクライナのドミトロ・クレバ外務大臣は、コートジボワールの政治リーダーと会談を行いました。ウクライナ国防相のオレクシー・レズニコウは、ほぼすべてのNATO加盟国および同盟に加盟していない他の国々がウクライナ軍の訓練に関与していると述べました。狙撃兵の訓練から砲兵システムの演習まで、各国のプログラムは互いに異なります。

**エネルギー安全保障** ウラジミール・プーチンは、ザポリヅジャ原子力発電所のロシアへの譲渡に関する「法令」に署名し、ZNPPを管理する会社を設立しました。ウクライナの国営エネルギー会社エネルゴアトムは、この決定を「無価値」であり、「侵略国の想像上の狂った世界の苦悩」と呼びました。エネルゴアトムはまた、プーチンによるこの決定は実際の意味を持たないと報告しました。同時に、国

際原子力機関の事務局長ラファエル・グロッシ氏はキーフ訪問中に、IAEAはザポリヅジャ原子力発電所をウクライナのものに見なしていると述べました。またグロッシ氏は、国際原子力機関がザポリヅジャ原子力発電所でのミッションの数を増やすことを計画していると報告しました。

人権 一時的に占領されたエネルホダル市では、従業員は脅迫によってロシアのパスポートを取得し、国営原子力公社ロスアトムと雇用契約を結ぶよう強要されています。

ウオロディミル・ゼレンスキー大統領によれば、160万人のウクライナ人がロシアに強制送還されました。

ロシア連邦保安庁は、ラトビアとエストニアとの国境を越えようとするロシアのパスポートを持つウクライナ人をロシアを離れることを禁止します。

国連事務総長の代表であるステファン・デュジャリックによれば、オレニフカでのテロ攻撃を調査することになっていた監視ミッションは、オレニフカ刑務所に到着しませんでした。

最近解放されたドネツク州のライマンでは、50以上の墓がある民間人がある民間人の集団埋葬地を発見した。

一時的に占領されたマリウポリで、15歳から65歳までの最大100人は毎日、市内でフィルタリングの手続きを受けています。フィルタリングは、ロシアの占領者から仕事を得るための必須要件です。

偽情報 ウクライナとラトビアは、特にロシアのプロパガンダに対抗するため、放送規制の分野で協力覚書に署名しました。この協力は、戦争中の爆撃やインターネットへの中断の状況でのウクライナのメディア活動の経験の交換、およびロシアの偽情報に対抗する方法を想定しています。

経済安全保障 ウオロディミル・ゼレンスキー氏は、ウクライナが経済協力開発機構に参加すると発表しました。地域代表事務所は今年、キエフで活動を開始する予定です。

#### 総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年10月7日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約 61,680人、戦車 2466台、装甲戦闘車両(APV) 5,093台、砲兵システム 1455台、多連装ロケットシステム(MLRS) 344台、対空戦システム 177台、固定翼航空機 266台、ヘリコプター 233台、軽装甲車 3,862台、ボートおよび軽装ボート 15台、運用戦術レベルUAV 1067台、特殊装備 135台、移動式短距離弾道ミサイルシステム 246台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ロシアの戦争犯罪に関する情報を収集し、特定された加害者が確実に裁かれるようにする「正義イニシアチブ基金」を支援してください。
- ボランティア翻訳者としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- TwitterとWebサイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！